

教科	図画工作	学年	第6学年
----	------	----	------

単元名	内容	時数	題材のねらい	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
感じたままに花	絵	4	感じたことを大切に、花をかくことをたのしむ	描画材料の扱い方を工夫し、その効果を確かめながらかく(塗る)。	画面の組み立て方や配色をかき(塗り)ながら考えたり、試みたりして、それをもとに発想を広げる。	花の形や色を自分なりにとらえ、絵に表すことを楽しむ。
白の世界	工作	6	白い材料や場所の特ちょうを生かしたり、考えたりする	材料の組み合わせや場所の特徴を生かす工夫をする。	材料の形、手触りによる白さの違いを感じて思いを広げる。	身近なものの「白い色」に関心をもって楽しむ。
墨のうた	絵	4	墨を使って、思いのままにかくことをたのしむ	あらゆる表現方法を試したり、効果を確かめたりしながら、自分らしい表し方を工夫する。	かきながら画面の構成を考えたり、イメージを広げたりする。	墨や和紙などの材料や筆づくりなどの活動に関心を持ち、かくことを楽しむ。
動き出すストーリー	工作	6	かんたんなくみを使った動くおもちゃをくふうする	動きに合った材料を選んだり、部品を固定する方法を工夫したりする。	動く様子からイメージを広げ、動くとおもしろいものを思いついたり、つくり方を考えたりする。	動く仕組みを理解し、動くとおもしろいものを考えて、つくることに興味をもつ。
わたしはデザイナー 12さいの力で	工作	8	板や角材を使って、生活に役立つ入れ物をくふうする	形や色の美しさやおもしろさ、用途などを考え、自分なりの材料の生かし方を工夫する。	材料の特徴やつくりたいものの大きさや形などから、見通しをもって構想を練る。	材料や用具を選び、自分の思いや願いに合わせて、使って楽しむものをつくることに興味や関心をもって取り組む。

教科	図画工作	学年	第6学年
----	------	----	------

単元名	内容	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
クローズアップで見える新世界	絵	6	接写した写真の形や色から想像したり、考えたりして、表したいことを思いつく	表す材料の特徴や経験を生かし、伝えたいイメージの表し方を工夫する。	接写して大きくなった場所の形や色の特徴から発想し、表したいことを見つける。	いつもは見過ごしている小さな場所に関心を持ち、楽しみながら思いを広げる。
はさみと紙のハーモニー	絵	4	形や色の組み合わせをくふうする	切り方や、形や色の組み合わせを工夫することから自分のテーマを見つけて表す。	切った形やその色から自分らしい発想を広げる。	自由に紙を切ることを楽しみ、形や色の組み合わせに関心をもつ。
見つけたことを話してみよう	鑑賞	2	絵をよく見て、たがいの感じ方のちがいやおもしろさをたのんだり、味わったりする	自分や友達の見方や考え方、発想のおもしろさや楽しさに気づく。	自分の経験と重ね合わせたり、表現の特徴をとらえたりしながら、自分らしい見方や感じ方で、絵の中の人やものなどについて考える。	対象に興味や関心をもって働きかけ、絵の中から見つけた人やものについて、友達と話し合うことを楽しむ。
卒業制作	工作	10	これまで学んだ技術を生かし、卒業制作品をくふうして表す	彫刻刀の技術を生かし、自分でテーマを決めて表す。	浮き彫り技法の仕組みを理解し、自分らしいデザインを見つける。	卒業制作に関心をもって取り組み、記念品を意欲を持って作り上げることを楽しむ。

教科	図画工作	学年	第6学年
----	------	----	------

単元名	内容	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

教科	図画工作	学年	第6学年
----	------	----	------

単元名	内容	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

教科	図画工作	学年	第4学年
----	------	----	------

単元名			時数	単元の到達目標(小単元のねらい)			単元のまとまりの評価規準		
							知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

